

■実践的成功思考

みなさんこんにちは。今回は実践的成功思考である TEFCAS サイクルに関する内容をお届けします。

■TEFCAS サイクル

みなさんも PDCA サイクルを ISO や品質改善活動などでよく活用されていると思いますが、新規事業やアイデア実現のためには「TEFCAS サイクル」という成功思考が適切であると感じましたので紹介します。

このサイクルはマインドマップというブレインストーミングの手法を考案したトニー・ブザン氏が提唱しているサイクルです。その内容は以下のとおりです。

**T** = Trials : 試行 (仮説を立てて、まず試してみる。)

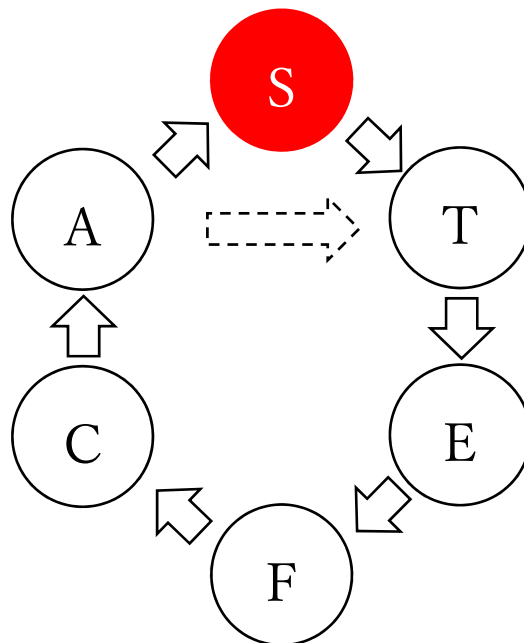
**E** = Events : 事象 (試して起きたことを客観的に観察する。)

**F** = Feedback : (Events で何が起きたかを受けて、反応を見る。)

**C** = Check : 点検 (Feedback を分析する。うまくいった、うまくいかなかった時の理由を分析する。)

**A** = Adjust : 調整 (Success に向けて調整する。Success そのものを修正することも可能。  
Trials から Adjust を繰り返す。)

**S** = Success : 成功 (目標を達成する。)



このサイクルでは、最後の Success・成功からスタートし、成功イメージを持って、まずはやってみることが大切ということを行っています。開発において新しい計測方法やソフトウェアのアルゴリズムを考案するために何回このサイクルをまわしていたでしょうか。なかなかうまくいかないことが多いですが、とにかく試行を繰り返すことが大切であることをあらためて感じました。

新しい計測について検討されている中で、新規の光学センサー開発など検討が必要になった際は、お気軽に申しつけください。ルケオは様々な光学ユニットの開発実績があります。

光学ユニット設計製造(Jpn.) :

<https://www.luceo.co.jp/product/?id=1396007389-941259>

問い合わせ先 :

株式会社 ルケオ / 営業部

東京都板橋区大山金井町 30-9

TEL : 03-3956-4111

<https://www.luceo.co.jp/contact/>

以上